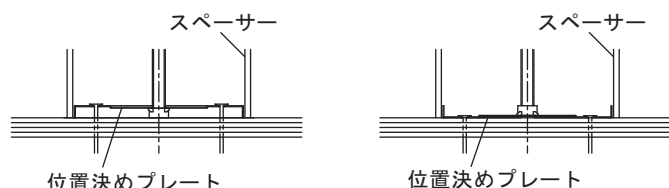


たて引き用 複数回使用抜型 施工要領書

位置決めプレートの向き



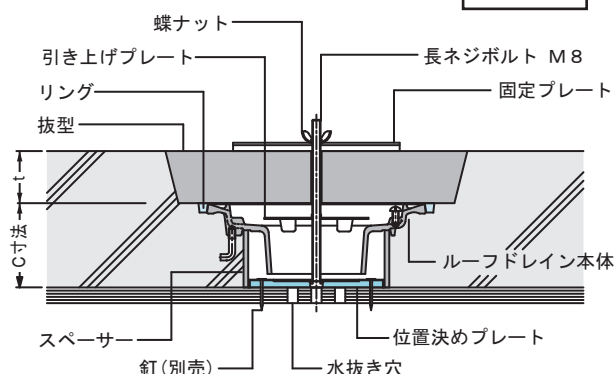
AW・BW※※E施工時
C寸法80mm以上の場合

C寸法79mm以下の場合

AW・BW※※W施工時
C寸法90mm以上の場合

C寸法89mm以下の場合

納まり図



① 型枠に十字線を引き、位置決めプレートの中心と十字線の中心を合わせ、釘を打ち付けて位置決めプレートを固定します。位置決めプレートはC寸法によって上下の向きが異なります。
(上図の「位置決めプレートの向き」をご参照ください。)



② 位置決めプレートに合わせてスペーサーを置き、位置決めプレートに長ネジボルトをねじ込みます。



③ ルーフドレイン本体をスペーサーの上に置きます。この時、本体がスペーサーの上に確実に載っていることを確認してください。



④ 長ネジボルトに引き上げプレートをねじ込みます。



⑤ ルーフドレイン本体に型枠はく離剤を塗ったリングをかぶせます。
※型枠はく離剤はエンジンオイルもしくは合成樹脂用を使用してください。



⑥ リングをかぶせたルーフドレイン本体に型枠はく離剤を塗った抜型本体を置きます。

裏面へ →



固定プレートを長ネジボルトに通し、蝶ナットをねじ込み固定します。この時、固定プレートの向きに注意してください。



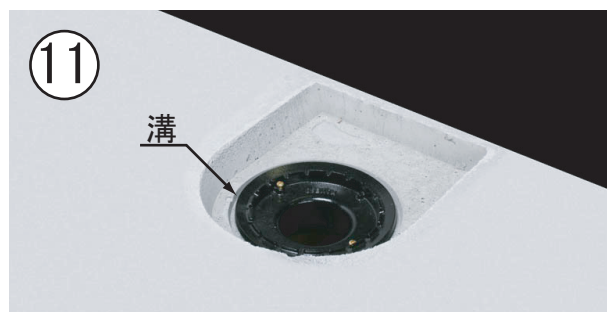
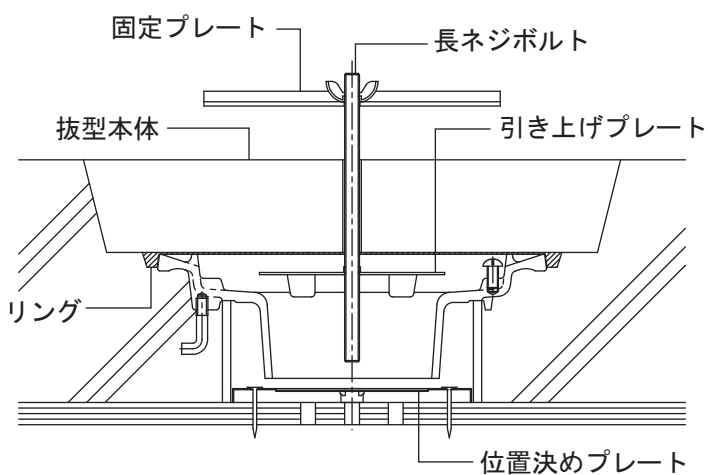
コンクリート硬化後、蝶ナット・固定プレートを一度外し、長ネジボルトを位置決めプレートから外します。（右図のように引き上げプレートからは外さないように注意してください。）固定プレートを裏返しに取り付け再度蝶ナットをねじ込みます。



固定プレートを持ち、リングごと抜型本体を引き上げコンクリートから外してください。



コンクリートを打設します。



ルーフドレイン本体外周の溝にコーキングして施工完了です。ストレーナーを取り付けてください。

脱型時のポイント

リング・抜型本体がコンクリートから外しにくい場合は、左写真のように、角材等を使用しテコによって引き上げるとより簡単に外せます。

